



今年度最後の授業実践の様子をお伝えします。

2月5日(月)~13日(火)の期間、わくわく授業参観・わくわくフェスタをご参観いただきありがとうございました。年間を通じて行ってきたPBLの手法を取り入れた総合的な学習の時間や、自分の成長を見つめる生活科の学習ですが、お子さんの成長を感じていただけたら幸いです。

さて、令和6年1月24日(水)に名古屋市の教員向けに公開授業を行いました。その時の授業の様子をお伝えさせていただきます。

1年2組
音楽
「ほしのおんがくをつくろう」



「どれみのせいざ」で自分の旋律を考えました。その考えた旋律を、自分の演奏しやすい拍のスピードを選び、演奏の練習をしていました。他の教室の子と練習し合う姿も見られました。

3年2組
総合
「はたらくって何だろう」



わくわくフェスタでの発表に向けて取り組みました。班によっては、資料の確認や整理、また、参観して下さった先生方に声を掛け、自分たちの発表に対してアドバイスを求めています。

5年1組
総合
「みんなが幸せに暮らすためには？」



わくわくフェスタでの発表に向けて準備をしました。国語で学習した文やスライドの作り方を意識して取り組んでいました。早く進んでいる班は、参観の先生方にアドバイスを求める姿も見られました。

6年1組
算数
「場合を順序よく整理して」



「もれない・落ちない・重ならない」を意識して場合の数についての学びを深めました。問題に対する考え方を図・表・言葉などで表現したことを基に、級友と議論する姿も見られました。

紙面の関係でわくわくフェスタ・わくわく授業参観の様子が写真で伝えられませんでした。「学校だより特別号」として配信いたします。よろしければそちらもご覧下さい。